

創業支援事業計画の認定申請について

市区町村	北海道 秩父別町
認定連携 創業支援 事業者	秩父別町商工会
概 要	<p>秩父別町は、1次産業の割合が多くを占める農業主体の町であり、これまでも中小企業の創業希望者は少ない傾向にあった。近年、移住定住の促進や地域おこし協力隊事業など都市交流事業の実施に伴い、創業希望者の増加が期待されるが、現在の支援体制・PR体制では十分とは言いがたい。</p> <p>これまで秩父別町商工会が一括して、創業希望者等の相談から町制度資金の助成の紹介等を行っていたが、本計画に基づき、秩父別町にも相談窓口を新たに設置し、秩父別町商工会・金融機関とお互いに連携を取りながら、創業支援の充実・PR強化を図ることで、年間9件の創業の実現を目指す。</p> <p>平成28年～令和7年の10年間にわたり、創業希望者に対して、窓口相談等によるきめ細かな支援を実施する。</p>
年間目標数	創業支援対象者件数：9件、 創業者数：9件（実数3件）
特 徴	<p>秩父別町では、ビジネスモデルの構築、資金調達など創業に必要となる要素に応じて、関係機関と連携し適切な創業支援の提供を行います。</p> <div style="text-align: center;"> <p>The diagram illustrates the transition from 'Pre-entrepreneurship' to 'Post-entrepreneurship'. It features a horizontal double-headed arrow at the top. Below it, a vertical column of boxes lists support measures: '地域資源の活用の仕方', 'ターゲット市場の見つけ方', 'ビジネスモデルの構築', '売れる商品、サービスの作り方', '適正な価格の設定と効果的な販売方法', '資金調達の方法', '事業計画書の作り方', '起業手続の円滑な進め方', and '創業後のフォロー'. At the bottom of this column, it says '秩父別町、秩父別町商工会、金融機関'.</p> </div>
【全体像】	<p>The diagram shows a central box labeled '協力支援' (Cooperative Support) containing three points: '・情報提供', '・創業相談', and '・資金計画指導'. Two arrows point downwards from this box to two separate boxes: '秩父別町' on the left and '秩父別町商工会' on the right. Each of these boxes contains a list of services. A large arrow at the bottom points upwards to the text '創業希望者、創業者'.</p> <ul style="list-style-type: none"> 金融機関 (北空知信用金庫等) <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供 ・創業相談 ・資金計画指導 協力支援 <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供 ・創業相談 ・資金計画指導 秩父別町 <ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口 ・制度資金等の助成 ・周知広報、HPの活用 秩父別町商工会 <ul style="list-style-type: none"> ・ワンストップ相談窓口 ・創業相談 ・経営指導 ・周知広報 創業希望者、創業者